



イチゴ編

病害虫注意報 2022年6月号

inochio
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

切り離し前にしっかり防除を行い、苗床での病害虫発生を少しでも抑えましょう！

ランナー切り離し前 おすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数			効
						ミツバチ	マルハナバチ	ミカコ	
6月 ③	炭疽病 予・治	ゲッター水和剤	1,000倍	収穫開始 21日	3回	0日	1日	—	
	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミワカ類	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日	30日	45日	
6月 ④	炭疽病 うどんこ病 等 予・治	シグナムWDG	2,000倍	前日	2回	0日	0日	—	
	アザミワカ類 ハダニ類 オオバコガ ハスモンヨウ	グレーシア乳剤 ※本圃定植前の使用に限る	2,000倍	前日	2回	1日	100日以上	—	
7月 ①	炭疽病 予・治	キノンドーフロアブル	500~800倍	育苗期	3回	1日	—	—	
	アブラムシ類 ハダニ類	ロディー乳剤	1,000~2,000倍	前日	3回	—	14日	—	84日
7月 ②	うどんこ病 炭疽病 輪斑病 予	ベルクートフロアブル	1,000倍	育苗期 (定植前)	5回	0日	—	—	
	ワタアブラムシ コナジラミ類 ハダニ類 等	サンマイトフロアブル	1,000~1,500倍	収穫開始 3日	1回	4日	1~4日	—	

★ いずれの薬剤も、高温時・多湿時の散布は控えその日のうちにきちんと乾かしましょう！

展着剤登録あります！

フーモン

気門封鎖剤を利用して
他剤の使用回数を抑えましょう！

野菜類登録

アブラムシ類・ハダニ類

コナジラミ類・うどんこ病

1,000倍/収穫前日/回数制限なし

ミツバチ・マルハナバチ0日



※高温注意
※混用不可薬剤あり



パラフィン展着剤 **アビオン-E**

育苗期～本圃初期 殺虫剤・殺菌剤に添加
野菜類登録
500~1,000倍(10~20ml/散布液10L)

- 育苗期の防除効果向上
- 撥水作用による長時間の葉濡れ防止
- 農薬の流出防止
- 炭疽病・うどんこ病の苗感染リスク軽減

※使用は頂果房着果後、親指大位まで(果実汚損の可能性あり)

